

～食と緑が支える豊かな尾張地域をめざして～

食と緑の尾張地域レポート '16

(平成27年度の実績報告)



平成28年6月



尾張農林水産事務所

目次

I	食と緑の尾張地域レポート作成の趣旨	1
II	平成27年度の重点的な取組	
	尾張地域推進プラン体系	2
①	「生産者と消費者の思いを伝える農林水産業」のモデル事例の育成	3
②	基幹経営体の育成	4
③	新規農業就業者の確保	5
④	耕作放棄地の再生	6
⑤	自然災害に強い農地の整備	7
⑥	GAP手法（農業生産工程管理手法）の導入促進	8
⑦	JAS法に基づく食品表示の適正化の推進	9
⑧	小中学生の農林漁業体験学習等の拡大	10
⑨	「いいともあいち運動」の推進等による地域の農林水産業や 食育に対する理解促進	11
⑩	産地直売所等における生産者と消費者の交流活動の充実	12
⑪	農地等の保全向上活動に取り組む活動組織の支援	13
⑫	生物多様性を保全する活動の推進	14
⑬	生物多様性の保全や環境に配慮した農業用施設の整備	15
⑭	ため池や排水機場等の改修	7
⑮	治山施設の整備	16
⑯	農業分野におけるCO ₂ 排出量の削減	17
III	「農のある暮らし」の実践例	18
IV	施策体系ごとの目標達成状況	21
